

働きやすい会社づくりは 従業員の健康づくりから

健康経営取り組み事例集



社内に笑顔が増えました！



contents



はじめに 支部長からのメッセージ

P4…………… 人材確保・業績向上・企業イメージの向上
経営のお悩みは「健康経営」で解決！

P5…………… 国からの認定で社内外の評価アップに！
「健康経営優良法人認定制度」

P6…………… 「わかやま健康づくりチャレンジ運動」で
「健康経営」を始めましょう！
「わかやま健康づくりチャレンジ運動」の流れ

健康づくりに取り組む事業所様15社の実践レポート

- P8…………… 秋山遞送株式会社
P9…………… 木本産業株式会社
P10…………… 小西化学工業株式会社
P11…………… 株式会社小松
P12…………… 株式会社サイバーリンクス
P13…………… 社会福祉法人しあわせ
P14…………… セイカグループ
P15…………… 中和印刷紙器株式会社
P16…………… デュプロ精工株式会社
P17…………… 東洋ライス株式会社
P18…………… 株式会社ハヤシ海運
P19…………… 光運輸株式会社
P20…………… 株式会社松谷佛具店
P21…………… 三木理研工業株式会社
P22…………… 和歌山県経営者協会
- P23…………… 働く人の健康が会社の未来を明るくする！
「定期健診受診率 100%」達成できていますか？

はじめに 支部長からのメッセージ



全国健康保険協会 和歌山支部
支部長 谷口 拓司

日頃より、当協会の健康保険事業にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、いまだ終息の兆しが見えない新型コロナウイルスの流行は、感染症予防対策や、テレワークの普及など、私たちの日常生活やワークスタイルに大きな変化をもたらしました。

このような中、企業においても、従業員の健康を守るという考え方が一層重要視されるようになり、従業員の健康管理を経営課題と捉えて、企業が主体となって従業員の健康づくりに取り組む「健康経営[®]」への注目度が高まっております。

従業員の健康に投資し、健康管理を戦略的に推進することは、生産性の向上や組織の活性化だけでなく、人材確保や企業イメージの向上など、様々なメリットがあると言われており、和歌山県内においても、健康で活気のある職場づくりを目指す企業が増加しております。

そこで、県内で先進的に健康経営に取り組む事業所様にご協力いただき、健康づくりの実践事例を紹介する当冊子を作成いたしました。すでに健康経営に取り組んでいらっしゃる事業所様や、新たな取り組みを検討されている事業所様が、本事例を参考に健康経営の推進にご活用いただけたら幸いです。

当支部では、健康宣言事業「わかやま健康づくりチャレンジ運動」を通じて、皆様が健康で長く働き続けられる職場づくりのサポートを行っておりますので、ご利用いただき、健康増進にお役立てください。

最後に、当冊子の作成にあたり、ご協力いただきました事業所の皆様に厚く御礼申し上げます。

※「健康経営[®]」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

人材確保・業績向上・企業イメージの向上 経営のお悩みは「健康経営」で解決！

健康経営とは？

「健康経営」とは、「事業所が従業員の健康保持・増進に積極的に取り組むこと」です。メンタルヘルスの対策や生活習慣病の予防・改善など、事業所が従業員の健康保持・増進に取り組むことで、モチベーションや業務効率を高め、生産性の向上・企業の利益につながる、という経営的な考えのもと、健康づくりを戦略的に実践することです。

健康経営に取り組むメリットは？

今や「健康管理は個人の問題」ではありません。従業員と一緒に全社一丸となって健康の保持・増進に取り組むことで、会社の活性化やイメージアップ、定着率の向上、優秀な人材の獲得につながり、さらに、業績向上や株価向上も期待できます。

事業所が抱える課題

- 人手不足で良い人材が確保できない
- 従業員の平均年齢が上がってきた
- メンタル面での不調を抱える従業員が増えた
- 従業員を雇ってもすぐやめてしまう
- 社内の士気が下がってきている

健康経営のメリット

【生産性の向上】

- ・モチベーションの向上
- ・欠勤率の低下
- ・業務効率の向上

【リクルート効果】

- ・退職者や就活生からの好感度アップ
- ・離職率の減少
- ・採用に関するコスト削減

【イメージアップ】

- ・企業ブランド価値の向上
- ・対内的、対外的イメージの向上

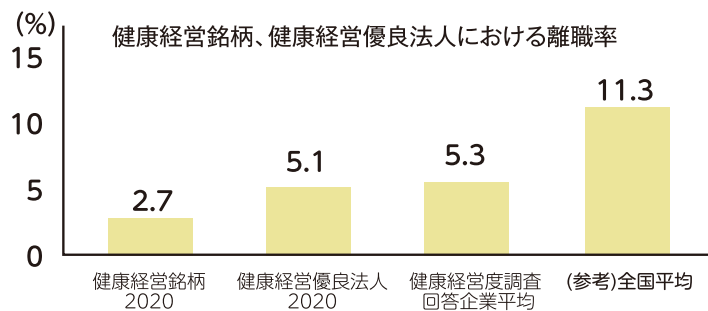
【リスクマネジメント】

- ・事故や不祥事の予防
- ・労災発生の予防

【医療費の削減】

- ・長期的に見た医療費抑制
- ・健康保険料率の上昇抑制

「健康経営」をしている企業では離職率が低い



※離職率の全国平均は「厚生労働省 平成30年雇用動向調査結果の概況」に基づく。
 (ただし健康経営度調査の回答範囲と異なる可能性がある)
 ※離職率=正社員における離職者数の設問/正社員数を各社ごとに算出し、それぞれの企業群で平均値を算出。
 ※なお、離職率に関する設問は健康経営度調査の評価には含まれていない。
 出典:「健康経営の推進及び「健康経営銘柄2021」「健康経営優良法人2021」について」
 令和2年9月経済産業省ヘルスケア産業課 P21 (URL: https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/downloadfiles/1_METI_R2kenkoukeikeikensyoseido_setsumeishiroyo.pdf)

国からの認定で社内外の評価アップに！

「健康経営優良法人認定制度」

「健康経営優良法人認定制度」とは？

認定制度とは？

2016年度に、経済産業省が創設した制度で、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。規模の大きい法人を対象とした「大規模法人部門」と中小規模の法人を対象とした「中小規模法人部門」があり、いずれも認定

法人が年々増加しています。認定されることで、ロゴの使用などにより社内外にアピールでき、企業のイメージアップはもちろん、従業員の愛社精神の向上や優秀な人材の確保、業績向上などにつながるとして、注目されています。和歌山県でも、「健康経営優良法人2021（中小規模法人部門）」において、44

の事業所が認定されました。

健康経営優良法人2021
中小規模法人部門
関西2府4県の認定状況

和歌山県

2019年 13事業所

2020年 24事業所

2021年 44事業所

滋賀県:102事業所

京都府:162事業所

大阪府:1,095事業所

兵庫県:437事業所

奈良県:64事業所



健康経営優良法人認定申請の流れ

健康経営優良法人の認定フロー（健康経営優良法人2022の場合）

ブライイト500・
中小規模法人部門



ホワイト500・
大規模法人部門



加入している保険者（協会けんぽ、健康保険組合連合会、国保組合など）が実施している健康宣言事業に参加
※加入している保険者が健康宣言事業を実施していない場合は、各自自治体が実施する健康宣言事業への参加をもって代替可能。

健康経営度調査の実施
経済産業省が実施する、従業員の健康管理に関する取り組みやその成果を把握するための「従業員の健康に関する取り組みについての調査」（健康経営度調査）に回答。

自社の取り組み状況を確認し、認定基準に該当する具体的な取り組みを申請書に記載

日本健康会議認定事務局へ申請

認定審査

日本健康会議において認定

協会けんぽ和歌山支部でも認定申請のお手伝いをしますので、ご安心ください

「わかやま健康づくりチャレンジ運動」で「健康経営」を始めましょう！

参加事業所数は
2年で2倍以上！

和歌山県と協会けんぽ和歌山支部は、職場の健康づくりを広げるために、「わかやま健康づくりチャレンジ運動」を推進しています。令和元年9月末の時点では298だったのが、令和3年9月末には613と、参加事業所もどんどん増えています。

「わかやま健康づくりチャレンジ運動」で県の認定も！

「わかやま健康づくりチャレンジ運動」に取り組むためには、まず、「健康宣言」をし、「取組メニュー」のうちできることから始めてください。

「取組メニュー」のうち、指定した項目す



べてに取り組んでいる優れた事業所は、和歌山県から「わかやま健康推進事業所」に認定されます。和歌山県より「認定証」が進呈され、ホームページや名刺、広報物などで「健康わかやま県民運動ロゴマーク」を使用できるようになります。それによって、従業員の健康に配慮している企業であることを社外にアピールすることができます。令和3年9月時点で、159事業所が「わかやま健康推進事業所」に認定されています。

「わかやま健康づくりチャレンジ運動」の流れ



①「健康宣言」をする

「わかやま健康づくりチャレンジ運動申込書」を記入し、郵送またはFAXで提出してください。

わかやま健康づくりチャレンジ運動申込書	
【和歌山県健康づくり推進事業所認定申請書】	
※FAXは、郵送またはFAX（074-241-1140）にて各自治体健康推進課宛に提出し、申請書を送付してください。申請書を送付後、認定を待ちます。	
姓 名	山 田 健 一
職 名	全 国 健康推進事業所推進課長
住 居 地 址	〒610-0001 和歌山県和歌山市山田町
電 話 番 号	074-241-1140
ファクスアドレス	074-241-1141
■健康づくり推進課長 姓 名 山 田 健 一 職 名 全 国 健康推進事業所推進課長 住 居 地 址 〒610-0001 和歌山県和歌山市山田町 電 話 番 号 074-241-1140 ファクスアドレス 074-241-1141	
■問題の種別 1. 健康経営の推進に関する事項 2. 健康経営の推進に関する事項 3. 健康経営の推進に関する事項 4. 健康経営の推進に関する事項 5. 健康経営の推進に関する事項 6. 健康経営の推進に関する事項 7. 健康経営の推進に関する事項 8. 健康経営の推進に関する事項 9. 健康経営の推進に関する事項 10. 健康経営の推進に関する事項	
※「わかやま健康づくりチャレンジ運動」についてのお問い合わせ先 和歌山県健康づくり推進課 健康推進課長 山田 健一 〒610-0001 和歌山県和歌山市山田町 電話 074-241-1140 ファクス 074-241-1141	

申込書は、右記二次元コードよりアクセスして、ダウンロードできます。



②「登録証」の交付

健康宣言の証として「登録証」をお送りします。事業所内に掲示して、従業員や来訪者へ「健康づくり実践企業」であることをアピールできます。





わかやま 健康推進事業所

職場の健康づくりに取り組む事業所が社会的に評価を受けられるよう、特に取り組みが優れている事業所を和歌山県が「わかやま健康推進事業所」として認定します。

協会けんぽが 職場の健康づくりを サポート

協会けんぽ和歌山支部では、「わかやま健康づくりチャレンジ運動」にスムーズに取り組んでいただくために、様々なサポートをご用意しています。

血圧計や体重体組成計、血管年齢測定器の無料貸し出しや、出前講座、職場における健康講座などへの講師派遣など、協会けんぽ加入事業所限定のサポートサービスをぜひご活用ください。

いざやってみれば、手続きも簡単で、取組メニューも手軽なものがたくさんあり

無料

職場の健康づくりを応援!



●下記の機材を職場に一定期間貸与します

- ・血圧計+体重体組成計
- ・フードモデル(塩分・糖質啓発)
- ・血管年齢測定器



血管年齢測定器
フードモデル
(塩分啓発)

●講師を事業所に派遣して実施します

- ・Inbody(体組成計)による測定会の実施
- ・出前講座(ストレッチ体操講座、ウォーキング講座) ※オンライン受講も可
- ・職場における健康講座(生活習慣病、メンタルヘルス等) ※オンライン受講も可

ます。この機会に従業員の健康維持のため、会社の業績向上のために、「健康経営」に向けて一歩踏み出してみませんか？
取り組み方や認定申請の方法など、協会けんぽ和歌山支部までお気軽にお問い合わせください。

③ 健康づくりの実践

お送りする「わかやま健康づくりチャレンジ運動サポートブック」の中から、「健康づくりの取組メニュー」を選んで、実践していただきます。



取組メニュー の一例

- 経営者自身が健診を受診し、かつ従業員に対して実施する「定期健康診断」の受診率が実質100%である
- 和歌山県が実施する「健康づくり運動ポイント」事業に参加する
- 事業所内で受動喫煙防止対策を行う など

④ 取組結果通知書の送付

年に1回、貴社の取り組み度合いを指標化した「取組結果通知書」をお送りします。今後の取り組みの参考にしてください。

